

# 福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

## 福井みな子



3月議会は2月19日(火)の市長による「平成25年度施政方針演説」に始まり、新年度予算を含むすべての議案が可決、3月25日(月)に閉会しました。

### 平成25年度予算が決定しました

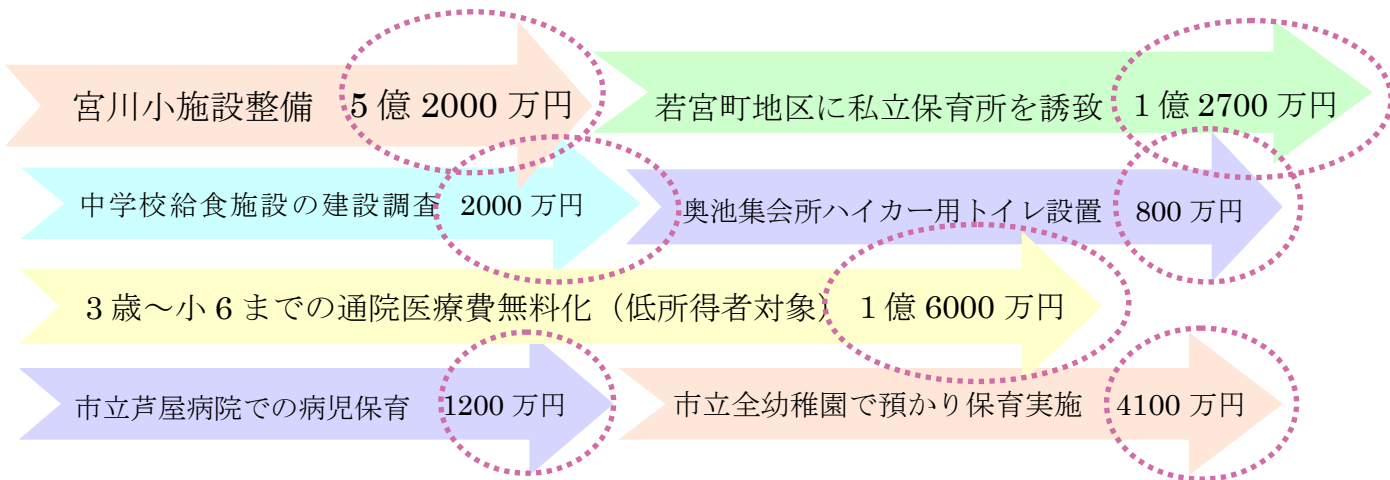
新年度予算は一般会計で前年度比27.2%増の482億8千万円で、3年ぶりに400億円超となりました。その要因は、市土地開発公社の解散に向け公社が所有する土地(8か所、計9731平方メートル)を52億3千万円で購入し公社の借金を完済すること、また、市債の繰上償還のため22億円を計上することにあります。

いずれも、「市は返済を先送りして借入利息を支払うよりも、基金を取り崩す方が将来の負担を軽減することができる」という市の判断によるものです。

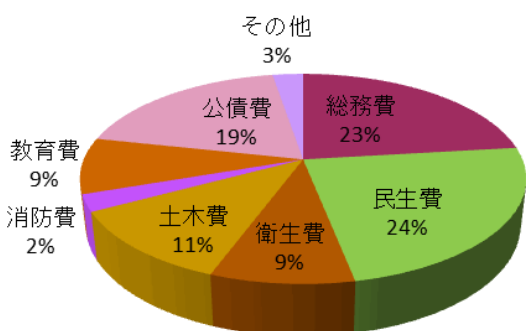
なお、前年度に初めて10億円を超えた生活保護費は増加を続け11億5453万円に、受給者数は今年1月末で471世帯665人(昨年と比べ約40世帯増)になりました。民生文教予算分科会では、就労支援に関して自立できるための支援体制強化を求めました。

歳入では、景気回復の兆しにより個人市民税が前年度比1.1%増となりますが、大幅な改善は見込めず、基金からの繰り入れで財源不足を補い、依然厳しい状態が続きます。

基金残高は184億円から100億9千万円に減少しますが、基金にも限りがあることからこのような状況を改善し、基金に頼らない健全な財政運営を行う必要があります。



市民1人当たりに使われるお金は、498,457円



昨年11月、私どもの会派イーブンあしやは、新年度予算に関して52項目の要望をまとめて市長に提出いたしました。その結果、今年度の予算には、芦屋病院における病児保育の実施、待機児童解消対策としての若宮町における私立保育所の誘致、市立幼稚園での預かり保育の全園実施、中学校給食実施に向けた具体的な検討の開始など、いくつかの施策が盛り込まれることとなりました。



# 予算特別委員会民生文教分科会

私が所属する予算特別委員会民生文教分科会では民生費、労働費、農林水産費、商工費、教育費予算について審議しました。福井みな子の意見・要望の一部は以下のとおりです。

- ・高齢者バス助成の IC カード導入にあたり、データをしっかり検証し、報告を求める。
- ・病児保育の導入にあたり、さらなる PR の拡大を求める。
- ・市内中学 2 年生が行うトライやるウィーク（職場体験）の事業所の拡大について商工会との連携を求める。
- ・障がいのある子どもの教育的ニーズを十分把握し、保護者をはじめ学校園を支援する体制の強化を求める。
- ・小中学校連携の取り組みを踏まえた全中学校区の拡充を求める。
- ・夏の節電対策にむけ、クールスポットとして芦屋市立美術博物館の PR 強化を求める。
- ・芦屋市立図書館での市民サービス向上として、返却ポストの増設、ブックシャワー（本のセルフ洗浄機）設置を求める。

## トピックス

### 市立全幼稚園で預かり保育を実施します

芦屋市における預かり保育(教育時間後の保育)は、これまで 3 園のみの実施でしたが、4 月から市立全幼稚園において実施します。保護者の病気や介護、就労等により家庭での保育が受けられない園児が対象です。  
問い合わせ 教育委員会管理部管理課 ☎38-2085

### 若宮地区に民間認可保育所の誘致

芦屋市における深刻な待機児童問題は、喫緊の課題となっています。待機児童解消に向けた取り組みとして本年 4 月、山手町民間認可保育園(定員 78 名)を開園します。また、若宮町では、認可保育園を運営する社会福祉法人が隣接地に保育園の増設(定員 72 名)を計画しております(H26 年 4 月開園予定)



### 南芦屋浜地区に郵便局/ATM の設置を要望

芦屋市南端部に位置する南芦屋浜地区(2,167 世帯、4,891 人)には、病院、潮芦屋交流センター、商業施設などがあり、便利で暮らしやすいまちとして発展する中、郵便局(または ATM)の設置が遅れています。この度、利便性向上を図るため、3 月 21 日に市長と市議会議長が日本郵便株式会社並びに株式会社ゆうちょ銀行に郵便局または現金自動支払機(ATM)の設置を求める要望書を提出しました。



### JR 芦屋南の駐輪場の早期確保を要請する

JR 芦屋駅南側にある民営駐輪場が、今年の 8 月末に閉鎖されます。他の駐輪場もすでに飽和状態で、閉鎖されると約 1300 台の自転車の行き場が失われ、自転車が駅前にあふれる事態が懸念されます。駐輪場利用者の多くが JR 利用者であるため、行政だけでなく JR にもこの問題解決の責任があります。現在、私どもの会派イーブンあしやでは皆様の声を要望書にし、駐輪場確保に向けての要請運動を行っております。



### 市職員給与の引き下げを求める修正案が否決される

芦屋市職員給与が「日本一」であることに関しては、度々市民の皆様からご批判を頂いております。このような現状を招いた理由としては、「管理職手当の受給者が若年化した結果、支給層が増え、同時に昇給額が年々加算される」、「民間との格差解消のために支給される地域手当が、東京 23 区に次いで高い水準にある」などが挙げられます。

地方公務員の地域手当率は、国の人事院に基づき各地域ごとに設定されるのですが、(芦屋市 15%、西宮市 12%、神戸市 10%)実際には各自治体の判断で決定でき、芦屋市の場合は 14%の割合で支給されています。

そこで私どもの会派イーブンあしやでは、地域手当を 4 ポイント下げ 10%とする修正案を提出しました。これは、総務常任委員会において可決されましたが、本会議では 10 対 11 で否決となりました。ちなみに地域手当を 1%削減した場合の職員給与を試算すると、約 3200 万円の経費が削減できます。職員給与が高いと指摘される事については、職員採用の抑制などの行革の結果起こりえると予測できた事です。

今後さらなる見直しが必要であると考えます。

## 編集後記

\* 昨年の政権交代より、景気回復の動きが次第に加速してきております。また、そのスピードに連動するかのように桜の花も例年より早く開花しました。桜の開花が早い年は、景気も良いという傾向があるそうです。日本を代表する花、桜の早い開花にあやかり、景気回復の持続を願いたいものです。

\* 芦屋市の未来を作り上げるのは、市長、市役所、議会だけではありません。市民の皆様のご意見こそが今後のよりよい芦屋を作ると考えます。どうぞ市政に関する皆様のご意見をお寄せ下さい。

## 平成 25 年第 2 回定例会予定

|             |             |
|-------------|-------------|
| 6 月 7 日 (金) | 本会議開会       |
| 10 日 (月)    | 建設公営企業常任委員会 |
| 11 日 (火)    | 民生文教常任委員会   |
| 12 日 (水)    | 総務常任委員会     |
| 18 日 (火)    | 本会議 一般質問    |
| 19 日 (水)    | 本会議 一般質問    |
| 20 日 (木)    | 本会議 予備日     |
| 21 日 (金)    | 委員会 予備日     |
| 28 日 (金)    | 本会議閉会       |

是非、傍聴において下さい。  
議会事務局  
☎31-2001

芦屋市議会議員 (イーブンあしや)

福井みな子 市政報告 No. 8 平成 25 年 4 月発行  
〈芦屋市議会〉芦屋市精道町 7-6 TEL : (0797) 38-2001  
〈事務所〉TEL & FAX 34-0240  
http://www.fukui-minako.com  
E-MAIL : fukui.minako@gmail.com

福井みな子プロフィール  
一九六二年生まれ。茨城キリスト教短大卒業。  
東京海上火災保険株式会社、日本航空株式会社、コンチネンタル航空 CA、(株)JAL エクスプレス社、ホスピタリティーツーリズム専門学校大阪講師を経て、平成 23 年芦屋市議会議員初当選。